

●ちよつと気になること（小学校低学年）

Q 小学校に入りましたが、学校や児童館で、お友達が嫌がることを言ってしまう、トラブルになってしまいます。勉強は得意なのだと思いますが、興味のない授業では、教室からいなくなり図書室に行つて本を読んでいることもあります。家で注意しても話を聞いておらずケロツとしていて反省している様子がありません。どうしたらよいか心配です。

Q 勉強で得意なところと苦手なところの差が非常に大きいです。漢字の読み書きはできるのですが、文章題の読み取りや作文が苦手です。家でもつきつきりで教えているのですが、全くできるようになりません。

<つながるためのヒント>

小学校入学時期は、お子さんにとっても保護者の方にとっても、環境が大きく変化する時期です。この時期に子ども同士のトラブルはよくありますが、先生から伝えられると心配になりますよね。相手の気持ちを読み取りにくい特性があるなど、お子さんなりの理由があるかもしれません。ご家庭でも、学習面で苦手なところをどうしたらよいか悩みながら教えていらつしやるかと思います。

お子さんに合った対応を考えていくために、お子さんの様子をよく知っている学校の担任の先生に、ご家庭で困っていることなどを伝えてみましょう。児童館を利用している場合には、児童館での様子などを聞いてみることもよいかもしれません。

一番困っているのは、お子さん自身かもしれません。お子さんがどんなことに困っているのか、お子さんに接する上でどんな工夫があるとよいか、学校や児童館の先生など、お子さんの普段の様子を知っている人たちと、一緒に考えていきましょう。

学校にいる特別支援教育コーディネーターは、配慮が必要なお子さんにとって必要なことを担任の先生と一緒に考えてくれる存在です。特別支援教育コーディネーターは、お子さんが安心して過ごせるように学校内での支援体制の調整を行うほか、必要に応じて外部の関係機関の紹介なども行っています。（→ P19）